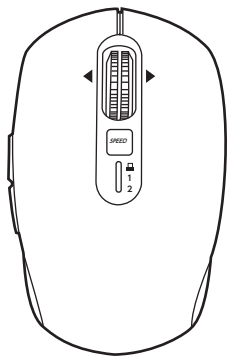


Digio²

感動 ホイール

MUS-DKF239

取扱説明書



はじめに

この度は、ナカバヤシ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をお読みになり、内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

本製品にBluetoothアダプタは付属していません

ご使用する機器にBluetoothが搭載されていない場合、別途Bluetoothアダプタをご用意ください。
(Bluetoothではない無線マウス、キーボードに付属するレシーバーとBluetoothアダプタは、外観は似ていますが全く異なるものです。Bluetoothアダプタとしては使用できません。ご注意ください)

Bluetoothアダプタを使用する場合、ペアリング及び削除は、必ずOS側の設定から行ってください。Bluetoothアダプタに付属するソフトウェア等からペアリングや削除を行うと(例:My Bluetooth等)正しく設定できない場合があります。

⚠ 使用上のご注意

安全にご使用いただくために必ずお読みください。

本製品は安全に十分配慮して設計されていますが、誤った使い方をすると、火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、注意事項を必ず守ってください。

- 異常を感じたら直ちに使用を中止してください。煙がでる、変な臭いや音がするなどの異常が発生した時は、すぐに使用を中止し弊社サポートセンターにご連絡ください。
- 落としたり、衝撃を与えないでください。
- お手入れの際は、シンナーやベンジン等をご使用にならないでください。
- 内部を開けたり、分解、改造をしないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。
- 水につけたり、濡らしたりしないでください。また、風呂場など水が入りそうな場所で使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- 直射日光のあたる場所や高温多湿な場所に放置しないでください。
- 乳幼児の手の届くところに置かないでください。乾電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。
- 本製品内部に金属などの異物が入らないようにしてください。火災・故障の原因になります。
- 本製品の誤った使用により、人身事故、火災事故などが生じても、弊社は責任を負いかねます。
- 弊社のハードウェアを使用する目的でドライバをインストールした時の障害や使用時に生じた誤動作、使用不能などによりお客様に生じた直接、間接的な損害について、弊社は賠償の責任は負いませんと致します。本製品を接続する前に、パソコン内の重要なプログラムデータについては必ずバックアップをお取りくださいますようお願い致します。
- 指定する種類の乾電池以外は使用しないでください。指定外の乾電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂することがあります。
- センサー部分を汚したり、傷つけたりしないでください。
- ボタンが常に押されている状態や、本製品が常に動かされているような状態が長く続くと、乾電池の消耗が早くなりますのでご注意ください。
- カバン、袋などに入れて持ち歩くときは、必ず電源を OFF にしてください。
- 医療機関での無線機器の使用について
病院など、電波機器の使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。電波が医療機器に影響を及ぼす可能性があります。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上ご使用ください。

ご使用の前にご確認ください

I. 内容物の確認

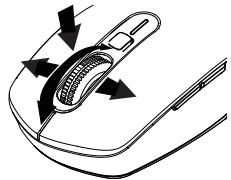
パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。万が一不足等がありましたら、お手数ですが販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

- 本体
- 小型マイクロレシーバー
- 単3形乾電池×1本(動作確認用)
- 取扱説明書(本書)

II. 本製品の特長

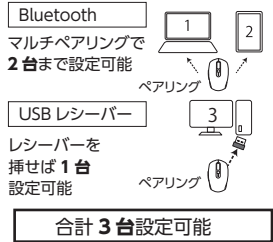
感動 ホイール

●スクロール自動切替と
横スクロールを統合した
超高性能「感動ホイール」搭載



●最大3台*「どちらでも接続」

Bluetooth と USB レシーバーどちらでも接続できます。
デスクトップはレシーバー、ノート PC やタブレットは Bluetooth、など機種や環境によって使い分けられます。
ペアリング切替ボタンで簡単に PC を選べます。



●左右ボタンを静音化。

300 万回のテストをクリアしたタフスイッチ。

●読み取り精度の高い BlueLED センサー。

光学式センサーの中では最も読み取り精度の高い BlueLED センサー。
白い紙や布の上でも使えます。(全ての面の読取りを保証するものではありません。)

製品仕様

センサー読み取り方式	光学式 (BlueLED 光源)		
分解能 (dpi 値)	1000/1600/2400/3200dpi / 切替式		
ボタン数	5(4 ボタン + ホイールボタン) + 2 (左右チルトボタン)		
接続方式 / 適合規格	Bluetooth 無線方式 / Bluetooth 5.0 Class2		
プロファイル	HOGP(HID Over GATT Profile)		
電波周波数	2.4GHz 帯		
通信可能距離	最大半径約 6~8m(使用環境により異なる)		
対応 OS ^{*1}	Windows11、10/macOS10.15 以降 /ChromeOS/iPadOS16 /iOS17 以降 ※ボタンの機能は OS に準じます。ボタン割当ソフト [Digio2 Mouse Setting] は Windows, macOS 以外非対応。		
対応機種	USB A ポートが正常に動作するパソコン、もしくは HOGP(HID Over GATT Profile) に対応したパソコン、タブレット、スマートフォン 対応していない機器の場合、Bluetooth アダプタが別途必要です		
サイズ / 重量	本体：W57×D94×H36mm/ 約 70g (乾電池・レシーバーは含まず) レシーバー：W14×D19×H6mm/ 約2g		
使用電源 (付属電池)	単 3 アルカリ乾電池 1 本		
動作時間 (日数)	260 時間		
連続動作時間	260 時間	連続待機日数	641 日
想定使用可能日数 ^{*2}	492 日	連続待機日数	641 日
対応乾電池	単 3 形アルカリ乾電池		

- ^{*1} 仮想 PC (VM) や BootCamp での動作は保障できません。
- ^{*2} 日 8 時間電源 ON の内 5% を操作に割り当てた場合の理論値。
使用頻度、使い方により乾電池寿命は異なります。単 3 形アルカリ乾電池 (2000mAh) 使用を想定。
- 付属の乾電池は初期不良の動作確認用です。
動作確認後は市販の乾電池に換えてご使用ください。
- アルカリ乾電池を長期間使用し続けると、稀に液漏れする場合があります。液漏れが発生した場合は乾電池の品質問題であるため、弊社としては責任を負いかねます。
- 本製品を長時間ご使用しない時は、乾電池を外して保管してください。液漏れの原因となります。
- 乾電池は、必ず新品の製造者の明記された乾電池をご使用ください。

各 OS ボタン設定 OS によってボタン機能が異なります

OS	バージョン	ホイール(回転)	ボタン				
			左	右	ホイール 進む	戻る	チルト
Windows	11, 10	○	○	○	○	○	○
Mac	10.15 以降	○ (初期設定：逆方向)	○	○	○	○	○
ChromeOS	88.0.4324.109 で確認	○	○	△	○	○	○
iPadOS*	16 以降	○ (初期設定：逆方向)	○	△	△	△	○
iOS*	17 以降	○ (初期設定：逆方向)	○	△	△	△	○

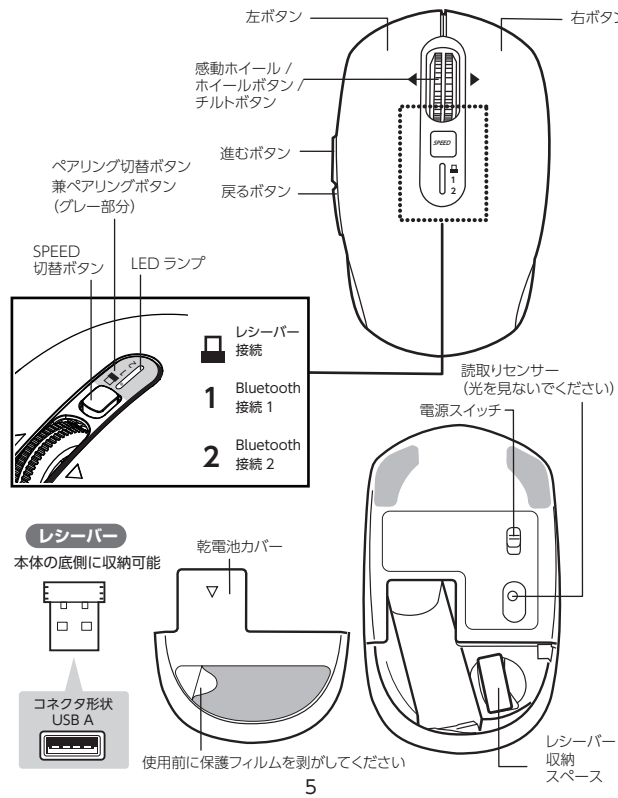
各 OS ボタン ○△の説明

Windows	○ Windows11、10 では [Digio2 Mouse Setting] をインストールすることで他の機能へ変更できます
mac	○ macOS10.15 以降では [Digio2 Mouse Setting] をインストールすることで使用できるようにします また、他の機能へ変更できません
ChromeOS	△ ブラウザ内で「新規タブ開く、開ける」 カスタム設定可能
iPadOS	△ [設定]>[アクセシビリティ]>[タッチ]>[AssistiveTouch オン]>[AssistiveTouch] をオンに切り替え>[そのままだにある][デバイス]>接続機器を選択>[追加のボタンをカスタマイズ]> ボタンをカスタマイズ* の画面表示後、追加したいマウスのボタンを押す>リストから機能を選ぶ ※カスタム設定は「[AssistiveTouch] オン*(画面に●が現れた状態)」のみ有効です ※[次の画面に進む、前の画面に戻る]機能はありません
iOS	△

各 OS ホイールのスクロール調整

Windows	[設定]→[Bluetoothとデバイス]→[マウス]→[スクロールします] 内の [一度にスクロールする行数] スライダーを動かす
Mac	[システム環境設定]→[マウス]→[スクロールの速さ] スライダーを動かす
ChromeOS	スクロール量は調整できません
iPadOS	[設定]→[アクセシビリティ]→[ポインタコントロール] 内の [スクロール] スライダーを動かす
iOS	動かす

各部の名称



感動ホイール

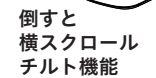


ホイールを速く回すと長いページを一気にスクロールできる高速モードへ
ホイールをゆっくり回すと、1行1行正確にスクロールできる精密モードに

2 つのモードがホイールの動きに応じて自動で切り替わります。
切り替えの手間がないので作業を中断せず快適です。

チルト機能

ホイールを横に倒せば画面が横スクロールします*1。直感的に操作できます。エクセルなど横に長いファイルで威力を発揮します
(*1 Windows のエクセルで使用する場合は当社 Digio2 Mouse Setting (p.7) をインストールしてください。)



倒すと横スクロールチルト機能
ホイールボタン
一般的なマウスと同じです

[Windows/Mac] ボタンの割り当て機能を変更できます

変更できる設定(一例)

全て選択
コピー
切り取り
貼り付け
デスクトップ
元に戻す
音量を上げる
音量を下げる

ソフト「Digio2 mouse Setting」をインストールすることで、5 つのボタンを現在の設定から別の機能へ変更することができます。

チルトボタン
スクロール
ホイールボタン
現在の設定 (Windows)

次の画面に進む
前の画面に戻る
進むボタン
戻るボタン

◀ソフトのダウンロード & インストール手順はこちらから▶
<https://www.nakabayashi.co.jp/product/dl-data/digio2/>
ソフト対応 OS : Windows 11、10 : macOS10.15 以降

マウスポインタースピードの切替えと LED ランプの表示

SPEED ボタンを押す度にマウスのポインタースピードが①→②→③→④→①で切り替わります。
分解能 / dpi は数字が大きいほどポインター速度は速くなります。

LED ランプ	設定値
① 1 回点滅	1000dpi
② 2 回点滅	1600dpi
③ 3 回点滅	2400dpi
④ 4 回点滅	3200dpi
点滅が続く	ペアリング中、または乾電池残量が少ない。

使用方法 1 乾電池を入れます

はじめに 底面の保護フィルムをはがしてください。

保護フィルム

乾電池カバーを取り外し、図のように乾電池を入れてください。
●乾電池は表示に従い⊕⊖の向きを正しくセットしてください。
●長時間ご使用にならない場合は乾電池を取り出して保管してください。
●乾電池の容量が少なくなると正常に作動しなくなりますので新しい乾電池と交換してください。
●電池カバーを元どおりに正しくセットしてください。

乾電池カバー
保護フィルム

使用方法 2 マウスの電源を入れます

マウス底面の電源スイッチを ON/OFF にスライドさせます。

ON
OFF

LED ランプが点灯
レシーバーを挿せばそのまま使用できます

Bluetooth で接続する場合には p.9, p.10 をご覧ください。

どちらでも接続(マルチペアリング)

本製品はレシーバーもしくは Bluetooth でペアリング(接続)された、最大 3 台の PC を切り替えられるマルチペアリング仕様です。ペアリング切替ボタンを押す度に接続 PC は切り替わります。

ペアリング切替ボタン

【USB レシーバー】
レシーバーマークの LED ランプが一瞬点灯します。レシーバーを PC に挿せばすぐに使えます。

【BT1】
ペアリング切替ボタンを押して「1」にした時、点滅が続く場合はそのままペアリングできます (p.10~)。すぐに消えてしまう場合は消灯後長押ししてください。ランプが点滅しペアリングできるようになります。

【BT2】
ペアリング切替ボタンを押して「2」にした時、点滅が続く場合はそのままペアリングできます (p.10~)。すぐに消えてしまう場合は消灯後長押ししてください。ランプが点滅しペアリングできるようになります。

備忘欄

BT1 設定した機器	BT2 設定した機器

使用方法 3 ペアリング (Bluetooth の場合 表面からの続き)

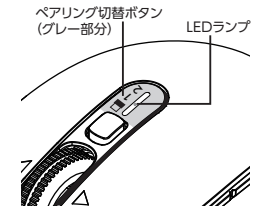
Windows11

ご利用の環境・バージョンによって多少異なる場合がございます。各バージョンの Bluetooth 接続方法や詳細は Microsoft もしくは PC メーカーにご確認ください。

- ①パソコンに Bluetooth 通信を ON/OFF する機能がある場合、ON にして下さい。
- ②Windows11 のホーム画面から、[スタートボタン]→[設定]



③[Bluetooth とデバイス]→[デバイスの追加] を選択。
(Bluetooth がオフの場合はオンにしてください)。
[デバイスを追加する] の画面で [Bluetooth] を選択。



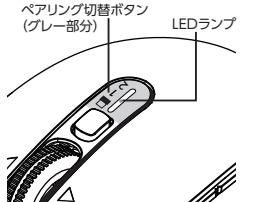
- ④本製品の電源を入れます。
→LED ランプが点滅します (点滅しない場合はランプ消灯後ペアリング切替ボタンを長押しし点滅させます。) ※点滅しないとペアリングできません
本製品は 3 台の機器を切り替えられるマルチペアリング仕様です。p.9 をご覧ください。
- ⑤[デバイスを追加する] の中から [MUS-DKF239] を選択します。
※[マウス] と表示される場合がありますが、その場合は [マウス] を選択してください。
※[パスキー] の確認が求められた場合 [パスキー] を使用しない [次へ] をクリックします。
[パスキー] を使用しないという選択肢が無い場合、[0000 (ゼロ 4 つ)][1111][1234] のいずれかの 4 桁の数値を入力して認証を実行してみてください。
→登録が完了すると「[デバイスの準備が整いました!]」と表示されます。
これでペアリングは完了し、使用できる状態になります。[Bluetooth とデバイス] 画面で Bluetooth mouse が接続済みと表示されていることをご確認ください。
別途用意した Bluetooth アダプタで接続できない場合は p.17 をご覧ください

10

Windows10

ご利用の環境・バージョンによって多少異なる場合がございます。各バージョンの Bluetooth 接続方法や詳細は Microsoft もしくは PC メーカーにご確認ください。

- ①パソコンに Bluetooth 通信を ON/OFF する機能がある場合、ON にして下さい。
- ②通知領域 (画面最下段の右側) の [アクションセンター]→[すべての設定]



- ③[デバイス]→[Bluetooth とその他のデバイス] を選択。
(Bluetooth がオフの場合はオンにしてください)。
[Bluetooth またはその他のデバイスを追加する] を選択し [デバイスを追加する] の画面で Bluetooth を選択。
※アクションセンター内に [Bluetooth] ボタンが現れる場合、[右クリック]→[設定を開く] でも同じ画面が開きます。
- ④本製品の電源を入れます。
→LED ランプが点滅します (点滅しない場合はランプ消灯後ペアリング切替ボタンを長押しし点滅させます。) ※点滅しないとペアリングできません
本製品は 3 台の機器を切り替えられるマルチペアリング仕様です。p.9 をご覧ください。
- ⑤[デバイスを追加する] の中から [MUS-DKF239] を選択します。
※[マウス] と表示される場合がありますが、その場合は [マウス] を選択してください。
※[パスキー] の確認が求められた場合 [パスキー] を使用しない [次へ] をクリックします。
[パスキー] を使用しないという選択肢が無い場合、[0000 (ゼロ 4 つ)][1111][1234] のいずれかの 4 桁の数値を入力して認証を実行してみてください。
→登録が完了すると「[デバイスの準備が整いました!]」と表示されますので [完了] を選択。これでペアリングは完了し、使用できる状態になります。[Bluetooth とその他のデバイス] 画面で Bluetooth mouse が接続済みと表示されていることをご確認ください。
別途用意した Bluetooth アダプタで接続できない場合は p.17 をご覧ください

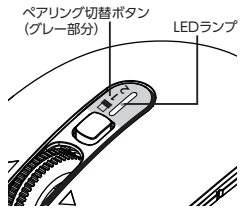
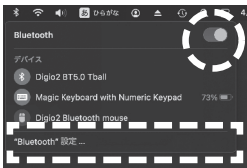
11

Mac

※OS のバージョンが異なっても手順は同じになります。

- ①通知領域 (画面の最上段右端の領域) にあるアイコンをクリックし
["Bluetooth" 設定を開く] をクリックします。
([システム環境設定]→[Bluetooth] でも同じように設定できます)。

- ②Mac の Bluetooth を「オン(入)」にして下さい。



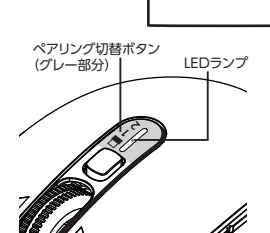
- ③本製品の電源を入れます。
→LED ランプが点滅します (点滅しない場合はランプ消灯後ペアリング切替ボタンを長押しし点滅させます。) ※点滅しないとペアリングできません
- ④一瞥の下部に [MUS-DKF239] が現れるので [接続] をクリックします。
→本製品の登録を開始します。
※[MUS-DKF239] とは表示されずに文字列が表示される場合があります。
その場合、文字列をタップしてください。
本製品は 3 台の機器を切り替えられるマルチペアリング仕様です。p.9 をご覧ください。
- ⑤ペアリングが完了すると [MUS-DKF239] が上部に移行し [接続済み] という表示になり使用できる状態になります。
→これでペアリングは完了し、使用できる状態になります。

12

Chrome

※表示画面や表記、ボタンは端末により異なる場合がありますが基本的な動作、手順は同じになります。

- ①ホーム画面、右下の時刻を選択します。
- ②[Bluetooth] を ON にします。



- ③本製品の電源を入れます。
→LED ランプが点滅します (点滅しない場合はランプ消灯後ペアリング切替ボタンを長押しし点滅させます。) ※点滅しないとペアリングできません
- ④一瞥の中に [MUS-DKF239] が現れるので選択します。
→本製品の登録を開始します。
※ペアリングする機器により、ごく稀にコードを求められる場合があります
その場合、[0000 (ゼロ 4 つ)]。
[1111][1234] の 4 桁の数値で認証を実行してみてください。
- ※ペアリングする機器により、マウスアイコンに [MUS-DKF239] とは表示されずに文字列が表示される場合があります。その場合、文字列を選択してください。
本製品は 3 台の機器を切り替えられるマルチペアリング仕様です。p.9 をご覧ください。
- ⑤「ペア設定されました」などの表示が出て、使用できる状態になります。



クリックで一瞥が表示されます

13

iPad OS/iOS

iPadOS/iOS ではポインターの形状、動きが他の OS と異なります。本製品の故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
以下 iPad の画面で説明します (iOS も基本的に同じです)。

- ①iPad のホーム画面から [設定] アイコンをタップします。
- ②[Bluetooth] を ON にします。



- ③乾電池を正しく入れた状態で、本製品の底面の電源スイッチを ON にします。
- ④本製品の電源を入れます。
→LED ランプが点滅します (点滅しない場合はランプ消灯後ペアリング切替ボタンを長押しし点滅させます。) ※点滅しないとペアリングできません
本製品は 3 台の機器を切り替えられるマルチペアリング仕様です。p.9 をご覧ください。
- ⑤ペアリング候補が表示されるのでタップします数秒後、ペアリングが完了使用できる状態になります。
ポインターが現れない場合は [設定] > [アクセシビリティ] > [タッチ] > [AssistiveTouch オン] > [AssistiveTouch] をオンに切り替えてください。



14

トラブルシューティング

販売店、弊社サポートセンターにお問い合わせする前に以下のご確認をお願い致します

電源が入らない(ランプが点灯しない) 場合

- 乾電池の向きが間違っていないかご確認ください。
- 乾電池の残量が十分あるかご確認ください。残量が少なくなると LED ランプが点滅します。

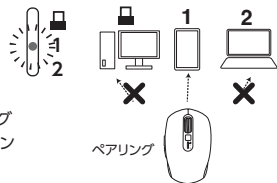
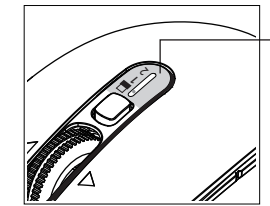
マウスを動かしても画面上のポインターが動かなかったり、動作が不安定な場合

- 本製品の電源や、ペアリング機器の Bluetooth 機能または Bluetooth アダプターが ON になっていることを確認してください。
- 本製品と機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。
※Bluetooth 機能および Bluetooth アダプターについては、機器の取扱説明書をお読みください。または、それらの製造メーカーにお問い合わせください。
- 機器と本製品との距離が遠すぎるか、機器が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。機器の設置位置を調整するなどしてください。本製品の動作範囲は、機器から半径約 8m 以内です。使用環境によっては、約 8m の範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定する場所まで本製品を機器に近づけてください。
- スチール製の机などの金属面では電波の距離が短くなる場合があります。この場合、本製品の動作が安定するところまで機器と本製品を近づけてください。
- 他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。また、電子レンジやモーター内蔵機器の近辺でも電波が干渉する場合があります。その場合は電波干渉の起きない環境でご使用ください。
- 乾電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。LED ランプが点滅している場合、新しい乾電池に交換してください。
- 誤ってペアリングボタンを押してしまいペアリングが解除され使用できなかった場合は、ペアリングを再度実行してください。

15

- LED ランプの使用したい機器が正しいか確認してください。

ペアリング切替ボタンを「1」にした場合、
[2] でペアリングした機器、
レシーバーで設定した機器は使用できません。



Mac の場合、このような画面が表示されることがありますが、
[終了] を選んでください



16

Windows 自動アップデート (バージョンアップ) 後に使えなくなった場合

- Windows は自動的にアップデートする場合があります。アップデート後、ペアリングが切れ動作しなくなる場合があります。前出の方法で再ペアリングを実行して接続しなおしてください。

原因が分からない、回復しない場合の対処方法

- 一旦、機器から本製品のペアリング情報を削除し、再ペアリングします。
①本製品の電源を切ります。
※操作は別の有線マウスやタッチパッド等で行ってください。
②以下各 OS の削除方法。基本的にペアリング時と同じ画面となります。

Windows11

[スタートボタン]→[設定]→
[Bluetooth とデバイス]
→[MUS-DKF239]→[3 つの
点から]→[デバイスの削除
]→[はい]



Windows10

[アクションセンター]→[すべての設定]→[デバイス]→[Bluetooth とその他の
デバイス]→[MUS-DKF239]→[デバイスの削除]→[はい]

Mac

[Bluetooth 設定]→[MUS-DKF239]→[(i)]→[このデバイスのペアリングを解除]

Chrome

[時刻]→[Bluetooth オン]→[Bluetooth 設定 (歯車マーク)]→[MUS-DKF239] の
[その他の操作 (3 つの点)]→[リストから削除]

iPad OS/iOS

[設定]→[Bluetooth]→[MUS-DKF239 の (i) マーク]→[このデバイスの登録を解除]

17

- ③ペアリング削除を確認後、PC 再起動。
削除できない (消えない) 場合、PC を再起動後、②の手順を繰り返してください。
- ④再度ペアリングを行ってください。

[Windows]

別途用意した Bluetooth アダプタを接続しても
アクションセンター内に [Bluetooth] ボタンが現れない場合

- Bluetooth アダプタに付属のユーティリティソフトウェア (ドライバースoft含む) をインストール後、そのソフトウェアでペアリングを実行してください。ユーティリティソフトウェアが付属していない (ドライバースoftのみの) 場合はドライバースoftをインストール後、本取扱説明書を参照してペアリングしてください。
※Bluetooth アダプタに付属のユーティリティソフトウェアやドライバースoftに関する質問、トラブルの解決はアダプタメーカーにお問い合わせください。

レシーバーの紛失にご注意ください

同梱されているレシーバーは本製品専用です。
同一機種でも他のレシーバーでは使用できません。
レシーバーは非常に小さいので、お取り扱いには十分ご注意ください。

18

保証規定

この製品は厳密な検査に合格したものです。保証期間内にお客様の正常なご使用状態のもとで万一故障した場合には、本保証規定に従い無償で同等品と交換させていただきます。製品とレシーバーなどの購入証明書を添えてお買い上げの販売店までお持ちください。

1. 購入証明書に購入日や販売店が明記されていない場合
 2. 購入証明書と故障した本製品を弊社に提示いただけない場合
 3. 購入証明書に偽造・改変などがある場合
 4. 中古品やオークションなどで購入された場合
 5. 取り扱い上の誤りによる故障及び損傷、修理や改造などをされていた場合
 6. お買い上げ後の移動、落下または輸送などによる故障、損傷が生じた場合
 7. 火災、天災、または異常電圧により故障、損傷が生じた場合
 8. 接続している他の機器の不良、その他外部要因によって生じた故障及び損傷
- ※保証は日本国内においてのみ有効です。

保証期間 6 ヶ月

商品に関するお問い合わせはこちら ▶
<https://www.nakabayashi.co.jp/support/>

ナカバヤシ株式会社



マニュアル No.MUS-DKF239_2505

19